

第2章 都市景観形成の基本理念

1. 都市景観形成の基本理念

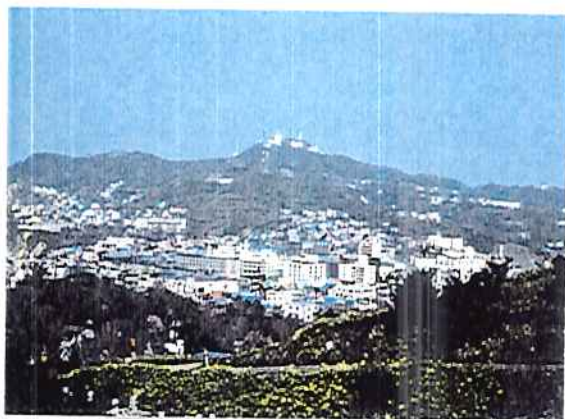
これまでに整理した景観特性と景観構造を十分に考慮し、室蘭市における都市景観形成の基本理念を以下に設定します。

■ 都市景観形成の基本理念

もっとむろらんが好きになる

都市の魅力を高めるためには、快適で良好な都市景観を整えることが必要です。

室蘭では、港や道路・公園などの都市施設の整備とともに、市民が室蘭に住む誇りと満足感を持ち、「もっとむろらんが好きになる」景観形成を進めます。



測量山（舟見町から）



室蘭港と入江町（測量山から）

2. 都市景観形成の目標

前ページで設定した基本理念を柱に、室蘭市における都市景観形成の目標を以下に整理します。

■ 都市景観形成の目標

1. 室蘭らしさの創出

室蘭の個性を大切に、総合的・計画的な景観形成をめざします。

2. 自然と産業の調和

豊かな自然と産業の調和をはかり、市民生活との共生をめざします。

3. 快適都市の実現

都市機能の充実とやすらぎやうるおいのある快適なまちづくりをめざします。

4. 歴史の継承と文化の育成

室蘭の歴史や伝統を継承し、文化を育む景観形成をめざします。

3. 都市景観形成の基本方針

室蘭市で都市景観形成を推進していく上で、基本理念と目標を実現するための基本方針を以下に整理します。

■ 都市景観形成の基本方針

1. 「市民の財産」としての景観づくり

- 1) 地区の特性を大切にします
地区の特性を大切にし、「室蘭らしさ」を創出します。
- 2) 快適なまちを創ります
安全でわかりやすく、うるおいとやすらぎのある「快適なまち」を創ります。
- 3) 市民としての誇りと郷土への愛着心を育みます
室蘭の風土を生かし、誇りや愛着心が深まる「魅力づくり」を進めます。

2. 「市民の参加」による景観づくり

- 1) 身近なところでの景観形成を進めます
市民の身近なところで景観を整えたり、景観を損ねているものを改善し、快適な生活空間の創出をはかります。
- 2) 公共性に配慮します
私的空間であっても地区の特性や公共性に配慮し、周辺と調和した景観形成をはかります。
- 3) 市民みんなで取り組みます
市民や企業が参加し、行政と連携・協力して景観形成に取り組みます。

3. 「時」が育む景観づくり

1) 歴史と文化を生かします

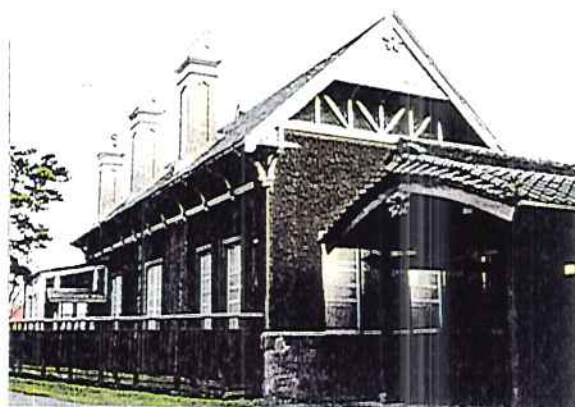
室蘭の歴史や文化を大切に、新しい文化の目を育てる景観形成を進めます。

2) 季節感や時の移ろいを演出します

四季や時の移ろいを満喫できる、まちのたたずまいを演出します。

3) 長期的な視点で取り組みます

室蘭の多様な景観要素を生かすため、着実かつ長期的な視点で取り組みます。



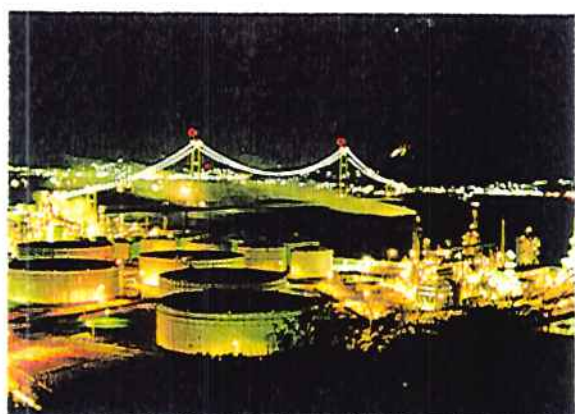
日本製鋼所 端泉閣



フェリーターミナルと測量山



国道36号(母恋付近)



白鳥大橋と室蘭港の夜景